

令和8年度第1回庄原市「学びの変革」推進協議会

■日 時：令和8年5月13日(水) 15:30~16:30

■場 所：各校(Zoomを使用したオンライン研修)

■参加者：「学びの変革」担当者(各校1名)、ICT活用推進リーダー(希望者)

■目 的：本市児童生徒の「主体的な学び」を促進する教育活動を推進するとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組むことにより、児童生徒の資質・能力の向上を図る。

【講話・交流】

「令和8年度「学びの変革」取組の重点を踏まえた各校の研究推進に向けて」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 福原 理恵

○ 令和8年度「学びの変革」取組の重点について

・今年度の取組の重点は、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、安全安心な学習集団のもと、デジタル学習基盤の普段使いて、学びの質を向上すること」である。

○ 令和8年度「学びの変革」推進協議会について

・第2回推進協議会では代表校による研究授業、第3回推進協議会では実践交流を行う。

1. 令和8年度「学びの変革」の取組の重点について

令和8年度「学びの変革」の取組の重点

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、安全安心な学習集団のもと、デジタル学習基盤の普段使いて、学びの質を向上します。

重点イメージ



広島県教育委員会 令和8年度「学びの変革」推進協議会(オンライン研修資料)より

○ グループ交流

・「デジタル学習基盤の普段使い」と「安心安全な学習集団づくり」の2つについて、次の①~④の内容について、グループで交流した。

- ① 自校で取り組んでいることやこれから取り組みたいこと(実践)
- ② ①の取組により、どのような子供の学びの姿が見られたか、あるいはどのような学びの姿を期待するか
- ③ 取組を進める上で難しいと感じていること(課題)
- ④ ③を改善するために学校全体で取り組むこと

【参加者の感想等】

- ◆デジタル学習基盤の普段使いについて、他校の取組を聞くことができ参考になった。指導者が計画的・意図的に指導することが大切だと感じた。
- ◆ICT を活用していくうえでは、学級経営(雰囲気やルール設定)が基盤にないといけない。また、何のためにICTを使うのかという明確な意図を教師側がもっていないといけないと感じた。
- ◆デジタル学習基盤の普段使いと安心安全な学習集団づくりは別々のものではなく、生徒の見取りや他者参照を通して、それぞれの考えを大切にすることなど、相互が作用していることを理解した。グループ交流で出てきた学校全体で取り組むことが参考になったので、これから自校で実践していきたい。
- ◆デジタル学習基盤の普段使いと安心安全な学習集団づくりが、本校の研究の柱に含まれる「個別最適な学び」と「協働的な学び」と深く関連しているため、教職員全体で共有し、実践に取り入れていきたい。
- ◆本校では、学校全体で安全安心な学習集団づくりに取り組んでいる。共感的な人間関係の育成を図るための具体的な取組を、職員全体で考えて取り組んでいきたい。
- ◆まずは、校内研修において、県教育委員会が作成された「学びの変革」の理論研修動画を視聴し、今回の研修会での各校の状況を周知するとともに、本校の研究推進のどの部分と重なるのか、どの場面で取り入れられそうか考えていきたい。